



KOBE BUSSAN CO., LTD.



平成 25 年 11 月 18 日

各 位

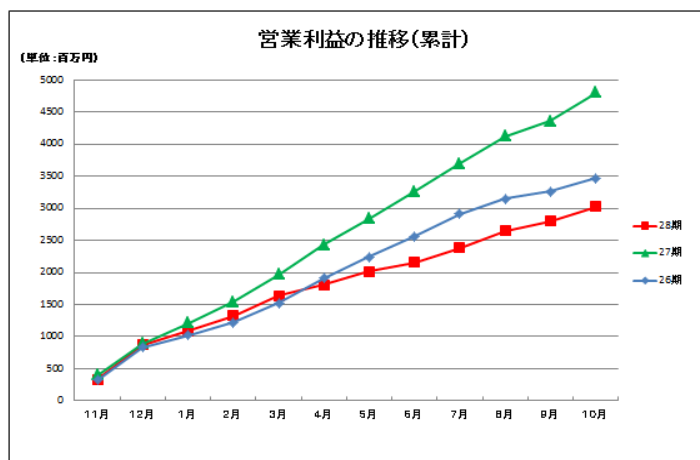
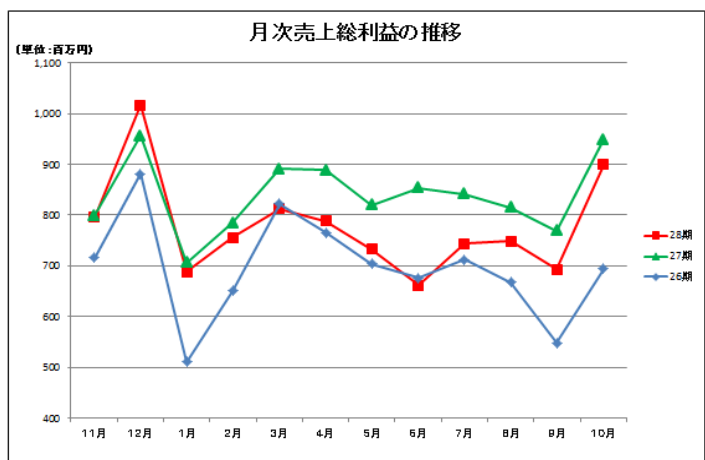
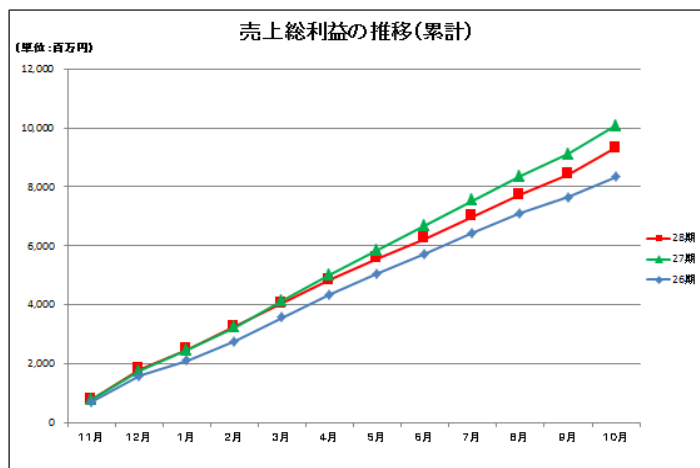
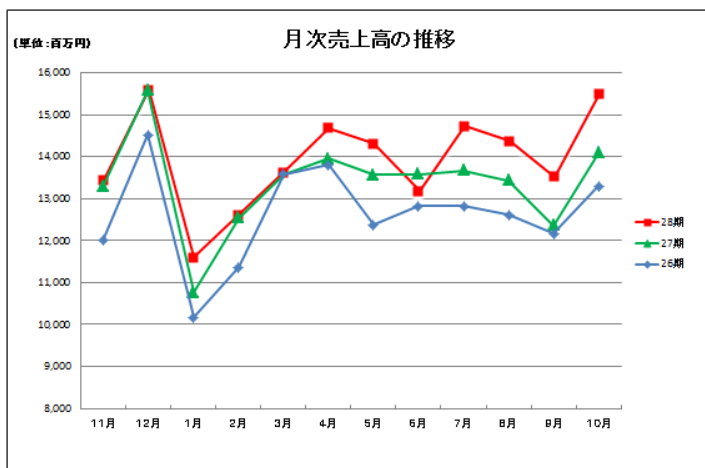
会 社 名 株 式 会 社 神 戸 物 産
 (コード番号：3038 東証第1部)
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 沼 田 博 和
 問 合 せ 先 取 締 役 兼
 経 営 企 画 部 門 部 門 長 矢 合 康 浩
 TEL 079-496-6610

月次 IR ニュース

当社の平成 25 年 10 月の個別ベースの売上高、営業利益についてお知らせいたします。なお、開示する実績につきましては速報値であり、監査法人による監査を受けておりませんので、四半期・本決算の数値と異なる場合は、更新時に適宜修正いたします。

1. 業績 (速報値)

記



2. 業務スーパー月次出店数

		11月	12月	1月	2月	3月	4月
直轄エリア	出店数	3	4	1	1	3	6
	退店数	-	-	1	1	1	-
	店舗数	342	346	346	346	348	354
地方エリア	出店数	-	3	2	1	4	-
	退店数	2	-	-	-	-	-
	店舗数	271	274	276	277	281	281
FC店舗数合計		613	620	622	623	629	635
直営店舗数合計		2	2	2	2	2	2
総店舗数		615	622	624	625	631	637
		5月	6月	7月	8月	9月	10月
直轄エリア	出店数	2	2	2	3	4	4
	退店数	-	1	-	1	1	-
	店舗数	356	357	359	361	364	368
地方エリア	出店数	1	2	1	1	2	3
	退店数	-	1	-	2	-	-
	店舗数	282	283	284	283	285	288
FC店舗数合計		638	640	643	644	649	656
直営店舗数合計		2	2	2	2	2	2
総店舗数		640	642	645	646	651	658

3. 当社から「業務スーパー」店舗への出荷実績（前年対比）

（単位：％）

		11月	12月	1月	2月	3月	4月
直轄エリア	既存店	100.4	100.2	100.0	100.5	99.2	95.5
	全店	103.3	103.4	103.0	103.6	102.3	99.8
地方エリア	既存店	96.3	98.5	98.5	99.5	97.8	95.8
	全店	101.1	102.4	102.3	103.6	102.0	99.5
合計	既存店	99.4	99.7	99.7	100.2	98.8	95.6
	全店	102.8	103.2	102.8	103.6	102.2	99.7
		5月	6月	7月	8月	9月	10月
直轄エリア	既存店	98.7	95.0	97.7	100.4	101.8	102.8
	全店	102.4	98.5	101.6	104.6	106.5	108.3
地方エリア	既存店	101.4	96.3	99.1	102.4	103.2	105.2
	全店	105.1	100.8	103.1	106.4	107.2	108.4
合計	既存店	99.4	95.3	98.1	100.9	102.1	103.4
	全店	103.1	99.1	102.0	105.1	106.7	108.3

※商品の出荷実績のため、ロイヤルティ・什器売上高等が含まれておりません。

4. 売上高前年同月比の推移（(株)神戸物産売上高）

（単位：％）

11月	12月	1月	2月	3月	4月
103.7	100.1	107.7	100.6	100.2	105.2
5月	6月	7月	8月	9月	10月
105.4	97.0	107.6	106.9	109.3	110.0

5. 概況

平成 25 年 10 月度における月次業績ですが、当月の個別売上高は前年同月比 **110.0%** の **154 億 87 百万円**、営業利益は同 **47.8%** となりました。また、既存店売上高が同 **103.4%**、全店売上高は同 **108.3%** で推移致しました。

「**業務スーパー**」の新規出店が直轄エリアで **4 店舗**、地方エリアで **3 店舗** あり、総店舗数は全国で **658 店舗** になりました。

なお、9 月 1 日から 10 月末日まで、東京証券取引所市場第一部に上場したことを記念致しまして「東証一部上場記念セール」を実施させて頂きました。

当社は、引き続き「**第六次産業『真』の製販一体**」というグループとしての目標を達成するため、国内外の農畜水産事業の強化、「**安全・安心**」を徹底するための商品管理、消費者ニーズを捉えたオリジナル商品の製造に注力し、ムダ、ロス、非効率を徹底的に排除したローコストオペレーションの実践により、高品質で魅力のある商品をベストプライスでご提供してまいります。

以上